
平成 27 年度

富山県男女共同参画社会に関する
意識調査報告書

平成 28 年 3 月



は じ め に

男女がともに協力し合いながら、家庭・地域・職場などあらゆる分野で個性と能力を十分に発揮することができる「男女共同参画社会」の実現は、豊かで活力ある社会を築いていくために大変重要です。

このため、県では、「富山県男女共同参画推進条例」や「富山県民男女共同参画計画（第3次）」に基づき、様々な取組みを推進しておりますが、男女共同参画を推進するうえでは、日常生活の場から固定的な男女の役割分担意識や社会慣習等を見直していくことが必要です。

今回の調査は、男女共同参画に関する県民の意識を把握し、今後の施策を検討するうえでの基礎資料とするために実施したものです。

この調査結果が、関係機関をはじめ県民の皆様に広く活用され、男女がともに喜びと責任を分かち合いながら活躍できる「男女共同参画社会」の実現に向けての一助となれば幸いです。

終わりに、この調査を実施するにあたりご協力いただきました県民の皆様に厚くお礼申しあげます。

平成28年3月

富山県生活環境文化部

男女参画・県民協働課長

朝 倉 正

目次

調査の概要

1 調査の概要	1
2 調査対象の特性	2
3 男女別調査対象の特性	5
4 サンプル・デザイン	9

調査結果の要約	11
---------	----

調査結果の概要

I 男女の平等	19
II 結婚・家庭に関する意識	36
III 子ども・教育	56
IV 就業	68
V 政策方針決定・女性の活躍推進	86
VI 仕事と生活の調和（男性の働き方の見直し）	94
VII 防災	108
VIII 男女共同参画社会	112

調査結果の数表	119
---------	-----

使用した調査票	165
---------	-----

■ 調査報告書の見方

1. 調査結果は百分率で表示した。百分率は小数第2位を四捨五入し算出した。従って、合計値が100%にならない場合がある。
2. 1つの質問に対して2つ以上の回答を求めている設問は[M. A.] (Multiple Answer) と表示し、百分率は、回答数を総回答者数で割った数値である。このときM. T. (Multiple Total) は回答数の合計を回答者数 (N) で割った比率であり、通常その値は100%を超える。
3. 図表中に [N] と記してあるのは、分類別各層の対象者総数である。
4. 「前回調査」「全国調査」との比較を行っている項目は、以下の調査結果を用いている。
前回調査：「男女共同参画社会に関する意識調査」（平成21年度）富山県
全国調査（H24）：「男女共同参画社会に関する世論調査」（平成24年度）内閣府
全国調査（H26）：「女性の活躍推進に関する世論調査」（平成26年度）内閣府
全国調査（H27）：「地域における女性の活躍に関する意識調査」（平成27年度）内閣府